

ライオンから

ライオンは、「事業を通じて社会のお役に立つ」という創業の精神のもと、時代とともに変化する社会課題に対して技術革新で応え続けてきました。当社を取り巻く環境が変化中、2030年までに実現したい姿として、経営ビジョン「次世代ヘルスケアのリーディングカンパニーへ」を掲げ、推進しております。これからも毎日の習慣を、もっとさりげなく、楽しく、前向きなものへと“リ・デザイン”することにより、一人ひとりの「心と身体のヘルスケア」の実現を目指していきます。

第三者所見で評価いただきましたサステナビリティ活動と経営との統合については、従業員の発想や働き方を変革する“リ・デザイン”活動や働きがい改革を推進し全社的な環境整備を進めると共に、2019年1月より全社のCSV戦略・サステナビリティ重要課題・環境問題への対応に向けた推進力の強化をはかるため、「サステナビリティ推進会議」を設立しました。また、価値創造モデルにおける社会課題解決による事業価値・社会価値の創出を明示し、サステナブルな社会への貢献と事業成長を同時に実現する、より長期視点に立った経営を進めていきます。

海洋プラスチック問題につきましては、当社の事業特性を活かしたハブラシ回収リサイクルの推進により、課題解決に取り組むと同時に、生活者の皆様の健康とリサイクル意識の向上に取り組んでおります。今後は、もっとさ



取締役 上席執行役員
CSV推進部 担当役員

小林 健二郎

りげなく、生活者の皆様の環境意識の向上に貢献できるよう3R(Reduce、Reuse、Recycle)、Renewableを更に推進すると同時に、再生プラスチック使用量の倍増、バイオマスプラスチック使用量倍増など、多様な取り組みを強化し、高度な資源循環を目指していきます。

また、中長期的なテーマとしての事業活動がもたらす価値創造については、オーラルヘルスケアが人の健康にもたらす効果の中長期的に自社内で検証し、因果関係の整理を進め、生活者の皆様の予防意識の向上と定着に向けて本質的に価値ある情報や商品、サービスの提供を行ってまいります。

今後もステークホルダーの皆様との双方向のコミュニケーションを通じて、サステナビリティへの取り組みを強化し、SDGsの達成に貢献できる信頼性の高い企業となるよう、経営を進めてまいります。

外部からの評価/社外団体への参加

SRIインデックス組み入れ状況

ライオンは、財務面だけではなく、環境・社会面での課題にも取り組んでおり、代表的なSRI(社会責任投資)インデックスに複数組み入れられています。



THE INCLUSION OF LION CORPORATION IN ANY MSCI INDEX, AND THE USE OF MSCI LOGOS, TRADEMARKS, SERVICE MARKS OR INDEX NAMES HEREIN, DO NOT CONSTITUTE A SPONSORSHIP, ENDORSEMENT OR PROMOTION OF LION CORPORATION. BY MSCI OR ANY OF ITS AFFILIATES. THE MSCI INDEXES ARE THE EXCLUSIVE PROPERTY OF MSCI. MSCI AND THE MSCI INDEX NAMES AND LOGOS ARE TRADEMARKS OR SERVICE MARKS OF MSCI OR ITS AFFILIATES[C1].



社外団体への参加

評価・認定

